

国際女子サッカー選手権大会で「なでしこジャパン」がアメリカに敗れ、銀メダルに甘んじました。しかし、これは大変な偉業です。前回のドイツ大会では金メダルの栄誉に輝いて日本中が湧いたのですが、澤選手に代わったキャプテンの宮間あやさんは、あの感動的な優勝のあと大変なブームが起き、国内リーグ戦でも客席は満席の日を重ねても嬉しかった。しかし日が経つにつれて少なくなるのを憂いて、「一時のブームではなく文化にしたい」と言いました。私たちの師、高木東六先生の語録にも「音楽とおしゃべりは文化です」というのがあって、私共のシニアコーラス「ザ・シワクチャーズ横浜」の団員たちのおしゃべりは多くの方の羨望の的となっています。

文化の意義は広く深く、知識、信仰、道徳、芸術、法律、観光とあらゆる分野に及んでいます。よく「アニメも日本の文化と言われますが、その解釈も人によって違うし、あいまいな面もあります。宮間さんの言葉は私にはよく分かります。女子のサッカー選手は戦うだけでは生活は出来ないとも言いますしね。さて、これも一つの文化ですが、7月12日(日)第28期あかいくつ定期演奏会が金沢産業振興センターホールで開催されました。今期は選曲もレッソンの期間も通常より短く、新しい指導者、ピアノの元でレッソンを重ねて開催しましたが、各クラスとも多くの曲を表情も明るくこなしていたことは大きな進歩でした。無邪気なテンダーフットに、ちよっとお兄さん、お姉さんたちも面倒を見ながら共に元気に踊り歌っていました。やがて、このジュニアコーラスの主力になる団員たちです。赤隊の団員もこの後の出演の分まで練習しながらのレッスン、大変だったでしょうね。でも舞台ではとても生き生きと輝いていましたよ。赤IIIのメンバーも構成がとても良く、シヨリックに見せてくれました。ソロもそれぞれが堂々と歌い感動しました。ROTS MUSIKのアカペラは力まず観客に伝えて私たちの心に響きました。今回のホールは、演奏会にしては珍しくホリゾント(バックスクリーン)を淡く染めましたが、ステージは広くなく反響板は無し、平台も足りず、マイクも広角吸収以前のものではないかもしれませんが、効果が出にくいところではスタップも最善をつくして下さいました。確かに設備の整ったホールで発表出来ることに越したことはありませんが、こういったホールでも、私たちの団員は堂々と自分が習った中の最高を出してくれました。私は長として団員たちを誇りに思います。

その時お話できなかったことの中に、その工業団地の埋め立てを察知したデイズニールランドは、大きな関心を持って横浜市長宛にご丁寧に可能性と資料をお願いし申し込んだと言います。時の市長は飛鳥田一雄氏で、後に社会党の党首を務めた人でした。この手紙を見るや烈火のごとくに怒って「すぐ断れ」といったと言います。何しろベトナムに戦車を送るため陸路を自走してきた隊列が村雨橋を渡るとき、重量オーバーであるため渡らせなかったアメリカ大嫌いな市長でした。私達としては、デイズニールランドが横浜に出来れば、想像もつかない相乗効果があると思います。それが、一人の首長のイデオロギーで消えてしまったのはとても残念ですね。次の市長は細郷道一氏です。東大から自治省に入って事務次官迄上り詰めた方です。彼は先ず長い間費用の関係で動かさずにはいたベイブリッジから手を付



首都 オペラ「トゥーランドット」県民ホール
9/5(土)6(日) 両日とも14時公演
赤い靴ジュニアコーラス 出演
入場料 事務局割引あり



けました、前市長はことごとく政府の施策に反対していたので、補助金等は棚上げであったのを独自のプランで湾岸道路の路線として提案したのです。いわば国道ですね。前述の金沢産業振興センターの横を通る道路357号線です。終点は横須賀ですから未だ完全に出来ていないのですが、国道ですから工事費用は全額国が持つことになったのです。横浜としては極端に言えば0円で横浜ベイブリッジが完成し、工業団地に道が流れたのです。さすがですね。私は両市長とも懇意にしており、飛鳥田市長は山下町界隈に来ると、私たちの事務所に寄り、接客用に炉辺を作ったところでお茶を飲んで寛いでいました。細郷市長は何かと私を呼んで横浜開港時の自論を説明してくれました。おかげさまで、その後の高秀市長、中田市長にも赤い靴の運動を知って頂くことで評価を頂き、横浜文化賞奨励賞受賞に繋がりました。18日(土)スパークリング・トワイライト2015は山下公園の石のステージで多くの方々の注目を浴びながらATF/青隊・赤隊と楽しいショーを展開してくれました。同じ日時、横浜★男声合唱団はみなどみらい大ホールで開催されたマリンコンサートに出演、その中で高木東六先生のオペラ「春香」に合唱として参加し、有意義な舞台の一員として、観客の喝采を浴びました。21日(火)はインターコンチネンタルホテル・ボールルームでの「アジア・太平洋地域会議助産学術集会」ガラディナーに赤隊が出演。各国の人々から大きな拍手を頂きました。皆の笑顔がとても素敵でした。主催者からメールを頂き、皆さん大変喜ばれ赤い靴ジュニアコーラスに頼んで良かったとありました。そして、25日(土)26日(日)は関内小ホール。横浜市民こどもダンスミュージカル「空飛ぶ赤い靴」でした。公募の幼稚園児から高校生(半数以上が未経験)まで40名が4か月間日曜日ごとにレッスン。26年前、私、松永春が書いた戯曲を、今回は脚本・演出を万田祐介先生、音楽監督を天野一平先生、振付を稲光志帆子先生が担当され、出演のこども達はもちろん、先生、スタップ、保護者のみなさん本場に頑張っていました。2日間で3公演行い満席のお客様からたくさんのお拍手を頂きました。素敵な夏の思い出になりましたね。

今後のスケジュール

9/5(土)6(日) 両日14時 オペラ「トゥーランドット」 神奈川県民ホール ジュニアコーラス 赤隊出演 割引あり 問合せ事務局
9/23(月祝) 横浜文化体育館 国際体操ジュニア選手権大会 13:00~ 横浜市歌斉唱
9/27(日) 中区童謡の会 1部 落語 極楽亭とんぼ 2部 皆で歌おう!楽しく歌おう! 横浜開港記念会館 14時
10/11(日) ハローよこはま 赤い靴ジュニアコーラス こどもミュージカル 出演
10/17(土) 産貿センター 神奈川・横浜 住まいの未来展 ミュージカル ダンス出演予定
11/22(日) 中区童謡の会 横浜開港記念会館 14時

2015・7・28(火) 団長 松永 春